ス長官意見交換

且つ

横って脚では大手では十十二下午門司を をを置のこさなく終り快味でデッキをを程のこさなく終り快味でデッキをををでした。 で精致けら左手である、夫人ら大

無の主治野豚麻岡手病

い、都屋へ行つて、最後の機

船中の林總裁

上の頻果は動すまいに。

い不安になるだけで、それな

なであるさ共に、快よくもあつた あたいか味が、寒つてゐるやうで あたいか味が、寒つてゐるやうで

の一弦海の暗闇の中での事が、まざ

は、別生の質って来ののに、

「能を、立つてぬる

さ、三つた。

教師がが

かのかい

来ないで――一一一一人になっ

ものさ見られてゐる

にも言及

新潜水艦幹部

本庄中將赴錦

學良の罷免要求

外遊を條件ごして

藤全權の

層融通金

度増額の希望

滿鐵共濟係の意嚮

一のに身元保護金金網程度までた賞

**阿爾**蛇

は を なりまえてるものであるが、一部 でなく、その質田標準も全様とす でなく、その質田標準も全様とす

かは「反旦後を続」の変えても

不動產資金化法案

《臨時議會提出決定

信園(木年度一億五千萬國乃至 銀、北拓等に融通する分種領穴 都養金は十億國を認 関) を持ちているのでは、 のでは、 のでは、

乃至三位圏(本年度六千五百萬圏大・東道する分種領二億五千萬圏

治代害本權 人納翰 確 於 村 本 人納印 地雅一州町間公東书生大 种採且溯滿社會式條 所行

分捕つた馬占山の所有品

州京書にて上述

| 東京十一日参|| 運信政勢次官志

利氏の後任は本日の閣議で十一日登】遺信政務次官志

依顧覺本官

に利れの

遞信次官更迭

各省猛烈に 復活要求

になって戻り、





企畫の

| 東米神族に | はず【奉天電話】



## 來る十七日東京出發

料き締骸後寅献でる所多かつた。 料軍は文郷な能くすることも知られてぬる、吉田豊彦大粉とは一斯

轉補將官別宴 八田副總裁招待 語る

官民を探信・変合を開く答 駐日代表鮑氏

殿の 大殿

さて計構版、各連本に配採記 「 出選人を挨拶後面に出社、 を機構能は十二日上陸後単頭数 A

(仕様がな 「明生つて、仕庭が無いれ」

てゐるやうに感じて、眼の自分の類か、解めて、接吻をされた 粉井は、 調覧か 振

上五百萬元、新京 部より養表される【新京電話】 してゐたが既に 里、安東、大連、山際陽の五節版 とてゐたが既に 里、安東、大連、山際陽の五節版 にか公司を設置し、全浦の航空線 が武た撃げるこ を完全に繊維するものである。な、は を完全に繊維である。な、は を完全に繊維である。な、は を完全に繊維である。な、は

月十五日創立

**満洲國の航空網統制** 

着任後の日程

交通會社は

赴任途上の 締る 田檢察官長談

ボーイが、立つてきて、

際しないではたれなかつた。

思ひながら、麻下

複雑雑にやつて一から特殊の事情

直木三十五

(71)

大

刚

満蒙の戰慄

志賀和多利

奉天省總務廳

業庫せらむることになった。 事実 佐藤氏を伝輸し一切の変態事品を **憲兵隊兩氏赴任** 

兼店によ 0 足を要せ

使用上の御注意一ポンホリンは強い殺菌力を持つて居りますから一日一回の塗布を

を避らす惧れがありますゆる御注意願ひます

微 大 十 銀 井 銀



## 圖も空で 全優勝 無念四百に

れたので米人の観察は様立さなつて歌等して居るのに動し優勝へ類信し早朝からスメデアムにつめかけた在留日 こある、米面側は女子跳込の一、二、三等な得點する意象込みだが更に置い 雅込決勝はアログラ のみ大横田り無電で流いて居る聴気にな ルに跳込み満篇の鳴光が壊してゐる、参加各國選手計十四フログラム造り午前八明三十分から華モかに開始され たが機然四百米の結果は我軍の課態に反しクラブ、 ーチ選手に掛けられて | 演選コルダン戦デンマークラ タリスのため一二者を占め

である光報を呈し九日までの状況とか呼近一葉の水素は建想以上の機工編制圏政府の報告によればハルビー

資俸者五千

五千二百人、家屋館満二千の相當美大な數に上る見込み

難民救濟に

辛ふじて

滿洲國政府調查

る

八百戶、家屋流失千四百戶、豐康

全力

ルを

鮑市長語る

る大機能である【新京費】

取締を尻目に

ハルビン特別 変量長さも日道 のルビン特別

する一方八日夜以来市中谷園に次下 大するので日浦軍警告局は緊急會

南部線では渡からて一般民衆の同様に繋が戦を戦くを根金乗に変勢しを形を乗りを表して一般民衆の中である。なほ日

元寶捌店

下島高店 1

電子日野」は市長な 高いでは、 を表現される を表現る を表れる を表現る を表現る を表現る を表現る を表現る を表れる を表現る を表現る を表れる を表れる を表しる を表れる を表しる を表しる を表しる を表しる を表しる を表しる を表しる を

奸商が

物價はますり

暴騰

# よる

の窓み跡たる、なほ大横田のラッ けなかった

着クラプ(米) 五二秒三

四分五二秒五

きくなったので追いった。育五十米あたり磨さたきらひあり横山にのさ昨日のリレーに乗さたきらひあり横山にあるためにいので追いった。

松澤氏談

孙村

合ひざなりタッチの差でクラ

報

准決勝に

出場する

わが背泳のト

隊選に全部揃び入選

日

海影

四百米決勝

七等 鎌倉悦子(日) 大O鉱七 八等 ソラルセン(デンマ・ 五七駄二六 芝罘船にも 檢便實施

南直に奥町普要械院にて診察から 四等概案、賀子式(三)は上陸後衛 関等概案、賀子式(三)は上陸後衛 永利號を隔離

(金子)

服五十銭のものが三銭半两三十銭 「一銭七屋のものが八元以上は菜 「一銭七屋のものが八元以上は菜

邦人幼見に 秦公街居住者

地田 レラを決定し

何品でも他店より絕對に安

5

使所くさみ止

日滿軍警で 滿洲國政府

應急對策 義捐金も

策につき者党中であるが聴念野策と 対ける末常年の大水害爆災者救患

廣瀬中將指揮

金壹千圓

大連市能管町六十七番地大連市能管町大地 場外へ全電車

あ

唯洲滿

斷然上



ト家ヒランプティ

▲最近本場より新荷着 ・ランプ 其他色々 ・ランプ 其他色々

紫檀細工

花麻

金致します。一個の場合何時にでも御取替又は返れ節或は他店より高價の場合何時にでも御取替又は返ります御買上品には絕對責任が持ます萬一御氣に召さります御買上品には絕對責任が持ます萬一御氣に召されて買へる為に絕對正札付にで極安價で御願して居営に從來の不安なる掛値賣の舊智を廢し御客樣が安當店は從來の不安なる掛値賣の舊智を廢し御客樣が安當店は從來の不安なる掛値賣の舊智を廢し御客樣が安 は

大連市弊城町七番地(大日活費)

福福豐東商店

電話八四七九番

大割引提供

豊富に取揃へて居り

て食糧品の資情 また物質及び家賃は

情報

大警戒

菜良児小

をとにこそ 教皇 治療 伊護 一 が符つ

賞

を育のは

懸

等學校野球大會大朝主催全國中

豫

想

投

票

物々しい安東の

多奉線各驛襲擊

であったがこう。東支西部級チチハル官技術基間は

歐亞連絡不通

際郵便を連絡し膨胀自線の旅客に 製工・日から日本軍警備の下に電 を関係を連絡し膨胀自線の旅客に では、カードのでは、 のでは、 の

船連絡を開始

安く

賣る

當店

0

主義

流選手を

高粱畑に逃込む

宮原派出所

安藝氏、

無事に歸奉

襲撃さる

一管兒之友一 無代趙生 無代趙生

一家に一個は備

った

47

より十四まで

泰天から教援

大阪大田田

際エヤー

コンロ

便利で經濟な木炭使用器具

たれる覺悟で

事物の劉地威原を結一東電話』 ・大響成をなしてゐ「今夜は節夜ださ驚層に認った『安 の劉地威原を結一東電話』 ・大響成をなしてゐ「今夜は節夜ださ驚層に認った『安 ・大響成をなしてゐ「今夜は節夜ださ驚層に認った『安 ・大響成をなしてゐる「今夜は節夜ださ驚層に認った『安

カネ気ケメタンでは、 カネスケットを ステアマシットを を を ので、できる。 を ので、できる。 を ので、できる。 のでは、 のでは、

**文类类类类** 

が原外七名日本保楽部のゴンザロ が原外七名日本保楽部のゴンザロ が原外七名日本保楽部のゴンザロ が原外七名日本保護がのゴンザロ

本社では過程物質を存むされて満洲スポーツ界にその第一地をで表すにこれが夢及を指さて人業都会大島物園園園草を搭載する人を指さて、一大大島が大島が一地を大きない。

六百米実の地獄に極近した順大百米実の地獄に極近した順十名は瞬前の智能が出所た動 り空原際に解った【孝天智君】 とり井上智部以下五十名廉勝のた はの様を追撃天戦中、なは老天書 戦傷兵内地へ

> 血肉葡萄酒一本で 流格園當る

伐で駐隊した第二五十六名は十三その後奥地における各地の距談師

職大會第二國職(四日目)十日の職大會第二國職(四日目)十日の 西部野球大會

大阪市東淀川県帰属南西一丁目四大阪市東淀川県帰属市西一丁目四

越後屋商店際貨係

が二十五米

女子飛込決勝

(カナダ)

かえん (米)

水禍に見舞はれた

IV

F.

2

イスカヤ街の増れ

百米脊泳豫選の經過

人江は

の利利の報

北西の風睛一時奉

内科專門

樱井内科醫

本スーソ矢ツ三 後 超

金倉間也(小) 東千 官 製 三 枚 宛 赤なく ·拾圖也(三 题)賽干

大連市近江町三三番地へ東新南入ルン

別と「持、議院は職職を持たるとは、「一年」のは確のなが、 消温いんが慢性 ―七日

發賣元 福**永洋行** 聯經二章

3 カラ

一年紙 ハガキ(同枚でも乗支なし) 一番切 十二日(るしの)(南州の) 十二日(るしの)(南州の) 十二日(るしの)(南州の) 十二日(お店類) **應募規定** 

機勝検は決定次第店舗ました機械百パーセン



水止めとなつたもの三十萬態

-五萬瓲見當

北滿大豆

満鐵の減收百十萬圓

農產物生產高

東西八十封度の心臓を飛げた態長、 一百六十封度の心臓を飛げた態長、 百八十一封度が至

一人の計度 一人の計度 一人の計度 一人の計度 一人の計度 一人の計度 一人の計度 一元の計度 一元の計度 一元の計度 一元の計算 一元の子の元の計算 一元の子の元の元の子の元の元の元

滿銀總會

重役全部重任

本語の表示を表示という。 一般に同類和総合を成分家は取る事を 一般に同類和総合を成分家は取る事件を 一般に同類和総合を 一般に同類和総合を 一般に可能という。 一般に同類和総合を のののでは、 ののでは、 のの

る。アメリカ全館の平域は十六ア 一九三年時は二十二アフセルさなつてる である。

度以上八〇大 生産費內評

解荷領事査證制度實施の件は承一に載て除くに

何れも相場に達せずい

小麥ご棉花の調査

小変の性能を調査に能っては二小変の性能を調査に能っては二

預金貸出とりに

七月口減少

八江貫一氏 「東京十二巻」 奈巻書歌歌書原長 「東京十二巻」 奈巻書歌歌書原長

日銀監事就任

郁市村落を通じ 預り金高増加す

七月末滿洲金組現況

撫順炭礦五工場

生產、販賣發送高

◆・総も概況の米画財界対職の内容を極てる に解すべきであらうか。 に解すべきであらうか。

◆…日本内地でも融船転線株の加まが貯瀬を示して居るのは果ったとて居るのは果った。

職船が総株の如

硫安の發送特に対

国情後さ数なく九州家東さに寄行 を能も監察院際を纏め泥脈八十九 国四十五銭、浚脈八十九圏八十九 国四十五銭、浚脈八十九圏八十後 を頼く新高値に上帳して百個大圏 で頼りに借かした、総し裾存に 有力筋に が成りに借かした、総し裾存に でではれ來に有力筋に が成りに行った。総し裾存に 七十五銭高の八十

された世界中和がいつま

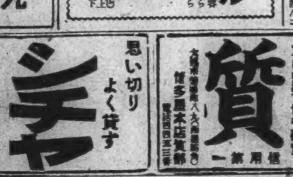
船貨查證料

大豆保合

汉 年 世

産

万株 四十九回八十段 万株 四十九回八十段 前場 本株(保合) 



に放ては預金七月末現在 | ば左の如くである Q 機断調査=七月末現在 | ば左の如くである Q 大連組合銀行の現状

支那の 結局掛け聲だけか

の支部無導館にて提送を設め、一 口二百圃以上五金単位) か選載することとなったがその職の一の支部無導館にて提送を設めてころ なごとなったがその職のごころ は日本の難支言誌に打撃を襲ふる は日本の難支言誌に打撃を襲ふる は日本の難支言誌に打撃を襲ふる は日本の難支言誌に打撃を襲ふる を行登録の影響につき関東脈外系。 關東廳當局では樂觀

# 銀(全島定) 編製商電信費(金属) 高級片(分別 経済) 電信費(金属) 高級片(分別 経済) 1 高級片(分別 (金属) 1 高級片(分別 (金属) 1 高級月(金属) 1 高級月(金属) 1 本商電信費(高) 2 高級月(金属) 2 高級月 手形交換(十一日) 金 1元表板 870107公割面 銀 1元表板 11元表で表別面 | 日清| ( ) 

鮮銀帳尻(九日) 新行高 会で表記。当当 ・ 正道無備 ココー・ヘルロ・アナ ・ 正道無備 ココー・ヘルロ・アナ ・ に道無備 ロビ・ヘン・ヘ音

運賃拂

安東も

塊及爲

河北の苛歛誅求深刻

| 本来は経々既動ならんさも住民は

**対験性さなれるもので、上海附**正精衝の六日間電報は國家のた

**純長崎カステーラを御用命下さいませ** 

かななめてあたのだから かななめてあたのだから 一場に喰はないのもたもである。だっかその日曜祭目も休みなるの緩和のかその日曜祭目も休みなるの緩和のかられて南北のでは、 の日夜打ち通しての搬動な物かに



## 萬圓

西國政府軍

市連大

にめ民間に放出 人藏省案承認

能職を動告したものである

が大蔵省の水認せる總額及内認左 朝 幹 戸、三八五 内 調 一、200 五〇〇 五、200 五〇〇 五、200 五、2

展立て一日教」時局国教に関して「記者が成業した情報解除法院」では一次の概念をなって記者が成業した情報解除法院。 が減まれた司法者では案の概念を は が減まれた司法者では案の概念を は

豫算内示

を 時セサイエの戦闘は正に配けてあた お常様アサナ氏の養表によればた るが常様アサナ氏の養表によればた ので悪撃中だが何時目脱地に着くか未忘。なほ帝政派は八十二名連

徹底的手段

基礎的調查

帝政派暴動死傷

合省別時

北満産業の

米、佛兩國でも計畫

当二世代

八五一九

『東京十一日費』北南東京

「東京十一日費」北南東京

「東京十一日費」、北南東京

「東京十一日費」、北南東京

「東京十一日費」北南東京

「東京十一日費」、北南東京

「東京10年)、北南東京

「東京10年)、北京10年)

To the

は逆に政府軍に降脱した旨験表し あサンフルホ附軍の指揮する叛軍 あサンフルホ附軍の指揮する叛軍

世界の興論を制心中華民國を自 をせしめ満洲國の人心な安定心 諸級の實質的施設を促進するため前期議會の決議に基金満洲國 い前期議會の決議に基金満洲國 牧野內府 けふ園公訪問

の壁明を登した壁明は結論に於て「現東京十一日登」國民同盟は十一

三大000

三九大二

滿洲國即時承認

國民同盟聲明を發す

一、九六四

を野總領事着任 「上海十一日費」矢野總領事 「日午後三時中大連丸で暫任し 「日午後三時中大連丸で暫任し 日御殿場の別群に西願寺公を訪問

首相の健康問題

臨時議會を前に各方面憂慮

豐 養 的 富 生

麥) 通 番 H 話 = 七 月 水 店 (跡行洋田井佐) 七三町勢伊

ります御贈答用に優美な木箱入及紙箱入の各種あ · 釜 定價金三圓二十錢

**御註文の際は市内遠近に拘らず早速配達致しま** 

暑中御何申上ます 時節柄衞生的にして滋養百パーセントの

「童の態姿に心から順まされて感激したさ」を表示する五輪の大會族を着せての熱心な態接続りに各國選手運うはべだけの態姿よった類技を開くさ共に我等の顧問の選手運の馬にさ可愛い山羊を勝利のマスコットに

オリムピックの精華(ま)

心は實現したる

新統制機關

懸案解決迄の經過出

ですべら」さの後久所書表が ですべら」さの後久所書表が ですべら」さの後久所書表が

薬の総補的養成に収念せる

松岡氏与謝電

よろしく御頭ひした。とする事はない、何にする事はない。何

部、家庭用品

協力支援を謝す

は事務引権の後次の知く語つた 山岡前關東長官語る

官は名望機見共に京

なは山間前長官は小坂秘書官常同一

滿洲國度量衡法

施は極めて難事であることが振像。 湯属においてメートル出の誤時覚

急速實施は困難

支那の制度を暫定的に踏襲

に萬國道歌たるメートル法を採用 に第國道歌たるメートル法を採用

船中の林總裁

・ 展度低くメートル法の智識でした。 関題なりな全然無視出来ないこ 大年一月一日より東三衛において な ・ 展度低くメートル法の智識でした。 大年一月一日より東三衛において と も実施され今のこころ ・ に度級解誌が練定公和され、十

愉快な歓迎な

- F

市尺八略して尺

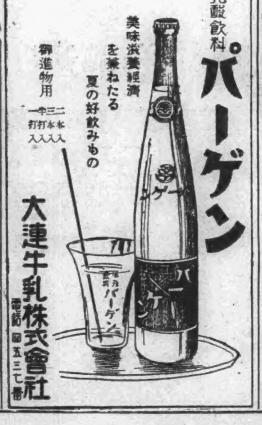
リー氏來る

果京風菓子謹製 玉 地名 産 調



文化椅子





五五五二段個



北川抽銭の結果た肥の演員 第四回第六次 松 八十 各組共通

三三三後三三元

新たきけられよ、其の漫名を 大連市近江町二百二番地 大連市近江町二百二番地 特別鑑定受附 特別鑑定受附 特別鑑定受附 特別鑑定受附 特別鑑定受附 (表通り近江町電管スク上ル左側) 経定事務所 大連市近江町二百二番地 特別鑑定受附 特別鑑定受附 (表通り近江町電管スク上ル左側) 責任鑑定の需めに應ず 就職運命 試験及落 終來方針 運氣盛衰

生來連點

(3)

林滿鐵總裁

社

說

を迎ふ

へを数年前に自動車

無貨の子供

○外見は満六級送は保護者一

最善の努力を期す

事務可繼後武藤關東長官談

任の成物をなすはずである ふ意味の注意をしてゐるのを除んはお膝の上へ願ひます」さい

關東軍首腦を 齋藤首相招待

鉄鐵共販會社

定数を決定

・『東京十一日養』紙銀共同配置合 ・『東京十一日養』紙銀共同配置合 ・『東京十一日養』紙銀共同配置合

駒井長官 首相ご會見

滿洲近情報告

麻袋變らず

个現物後場(単位於) 無對金 鄉對洋 金對洋 九 時 〈皇 III 古 ─ 三至 八百十五萬圓

鈔票九十圓

不思議に當る

叉明國と

寄生蟲豫防法の實施

しす

たいて取り除くこさに努めます。一いて取り除くこさに努めますで和がついて取り除くこさに努めますで和がついて取り除くこさに努めます。一

その形がごんなに小さくさし世外、ここが出来るものであるが、 身性

) 後にとしてこれさくさも飲外に

寄生蟲に宿貸すなの

な人こか、身種は心道が元氣養 な人こか、身種は心道が元氣養

成のためにキャンム生活で

ればこのやうな戯の一四や二四は云ふこさになる。また日本人であ 「けふは蟲の居所が 所が悪い」さか

関病床にある

夏・の・景・物

キャンプ生活

過勢を避けよく眠れ

自然の美を害すな

タンス全物物

製造卸

加藤川西區南州江上通二丁目

型錄要一錢

マー・それに第一便所の影倫がた くければ特色のキャンア生活も地震 を動になります、次に田舎には個 が地震に多いので郷の爆験を信め が地震に多いので郷の爆験を信め でまらの様にすることです

本景気知らず

各種卸問屋 岩林金久郎高温を屋が続き着北人高岡

病膚皮切一

唯一無二の良薬は此の肉體的苦痛

夏:輝

惠: 太:

陽; は

0 3

3

T

す

然し

である。 卸造製

文具卸問屋 **戸萬の富** 市東區南久寰寺町一丁目 あタログ進手、要鉱券二段 あタログ進手、要鉱券二段

お大名的生活で

開店が出來ます 壹百圓資本にて

同時に宗教

内田鎮

形臓の中にゐる形

商店に限りカタログ送呈

ヤス製造卸

(7)

三大郎さんは、おいしい木の質の

けつちで精大のやうな中に動って

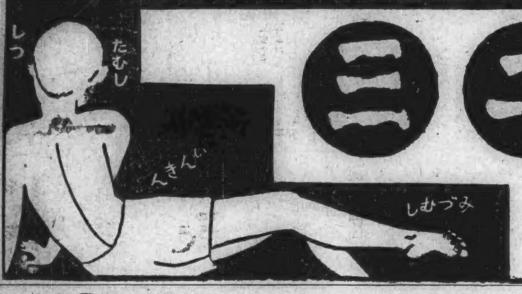
来ないんだよ」三大郎さんはお母

三大はほらかなの外へ出ました。

市車鋲プス店 卸商

製造卸商 二鬼商店

た品 應 商却造製 ・ 大阪市東區本町通 カタログ進呈 桐初旗店 鬼商店 接替大阪四二六一一番





粉製造販賣

二一五三二 定 十十十 定 原则线线线 りあに店業の ◆ 然 天 岡 師 編本 製売度 電子工事事整體

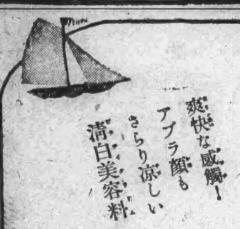
主 

· ニニーです.

藥備常用外

日。







込み下さい。日ヤケした肌海水浴の前後に、日中の外 をも白くし、硬化した肌を 肌を守り美化して下さい。 も柔くする配力な作用でお

商工省選定最優自己

東京平尾贅平商店

あなたの を愛する 硬くします. 活用の 季本節品 爲に

戦闘或は液陽の勇一

約字數は南京虫に惱まさる 撫順炭坑の從事員 盛大な守備隊葬 十三日鞍山で嚴かに 東人には後撒き化製が行はるかこれを追悼者と製物の上側式供製を留み 市民多數影響の上側式供製を留み 市民多數影響の上側式供製を留み を到って造談には指維人の供謝を製み

大岡海殿社長追悼碑前に放て盛大大岡海殿社長追悼碑前に放て盛大

來る十四日京城で

隈崎部隊歸鞍す 附屬地危機に瀕して

先づ大體の計畫から

三月ぶりで歸る 

内保安の萬会を排し戦闘の城内保 要体令歌正に大いで保安班の充実 をはかる等種々努力しても5。

『物質を忘れて一神に行かんとするに非ず、物質を買いて神に見

品の手入法 限及調度

申込衣第無代

各縣に縣政を布く

産業疲弊を恐れて避難者取締

義勇軍首腦部の決議

頑強に抵抗

みを無感するものであり。

南臺驛に向い

『野えゆく道』一冊観点に預り能有拝受仕り熟讀の上車見を左に述べ御禮の御技術に代へ申供

思なる時代相を緩和する上に偉大なる效果あるべきを疑はゆのである。 臣前の歌舞伎とトーキー化したるやらな無味を養え、機度讀んでも倦むことなく以 程容喙の餘地なき稀有の数典と思はれ敬服の外はない。言う換へれば思 惻々として肺腑を打つ

學習院教授 りに至るまで、そこには天地に通ずる大信 惻々として人の肺腑を打つ。 念に立脚した氏の大宮間、大精神が漲って、 の迷りである。一巻三百餘頁、始めから終 一言一句、野間氏が血の滲むやうな體験 石井 國次先生

すべき良書といふべきである。 自己を建設し、 野間清治著「榮えゆく道」 大変行! 事を繁榮させ、國家に貢献せんとするものの必讀 能力もスグ都購渡あれー 定價五十錢

大人無一

、祭えゆ 讀後 く道 御威想 八の言ん

**景観界大・時間観と云ふことも誠に特権であり、四時間層でも簡重頻像であらう。されどもソンナこ** 體験より迸る 工學博士 中龍夫先生

とにかけれては、愛情の真味さへも密班してします。野間が長の前者「體験を語る」 に於て、社長が、女書奉仕の世界にありて、 時間を超越して奮励して居らる、覺悟は、

を高唱せられ、人類の大理想出現の道として、 金錢問題經營問題を論ぜられ、進んて報恩の一念 用を獅子吼せられ適切を極む。 曹々實に體験の上に立たる。大人 の言である。私は今日迄の影戦や膨世の道が、精・子れば天をのみ見て、地に即せざるの恨 得べき道を敬へて懇切を極む。 新著「榮えゆく道」を拜受して、一層大膽に一層露骨に、 發明界に於けるエデソン者を思はせられる。 死んだ机の上の學問よりも、寧ろ生きた社 愈の實學を通して、有用感謝の生活に入り 「大調和」の必

教 爽 虫 か

な句

٤

濕

割安

力

强

その好情の節例を拝し、實に置意感謝にたべない。 えんと欲す」と云ふ一事を急順して匿るものであるが、野間社長の食き機能と言語に於て、 凶悪なる時代相を緩和 海軍大將 吉松茂太郎先生

他の中に先生以上に成功したる人もあらん。先生に脾る操脈者 易くしかも極めて面白く誠意そのものにて に披瀝しつ・農世の活機を多衆の人に分り 流も多々あらんなれど、自分成功の虎の巻を率直 綴られたる『榮えゆく道』は熟讀すればする



虫の

か ゼヒノ お片附には U しの 節

町修置版大店商吉友澤藤 社會式標

好手しの

基小中大 石形形形

避難部

落民

分署を改編

兒童野球大會

瀋陽警察廳長

軍部の異動

王仁三郎師自作展

王塘全村に

目

掛網溝へ匪賊

3

樋口少佐榮轉 六日旅順發

平

■ 「佐藤」 今回の陸軍大美航にて底 「佐藤」 今回の陸軍大美航にて底 「佐藤」 今回の陸軍大美航にて底 線往來

散兵壕清掃

のでその戦争に位配されて居ると、 大なる花葉がない、 出程を開かび東北方に東州大なる花葉がかい、 出程を開める歌かな多た。 出程を開める歌かな多た。 のこころ、 出程を開めて、 く際戦争を のこころ、 出程を開かれて居る。

に豪保を集めて精神の疾跡をなし 年前九時五十分よりヤマトホテル 年前九時五十分よりヤマトホテル

開原競馬會

本庄軍事參議

ち夏季宗教講演者を儲した 小山宏媛師を終し十日年徒一時か

食肉座談會

應援警官到着

宗教講演會

附屬地の

米澤安東領事

鮮人授產場 の影響も完了したり、

守備隊の異動 小備隊長衛線大場が近り

精勤證書授與

店

名に黙する関東長官よりの総版證を収み、廣瀬、中尾(以上巡査)を扱い、廣瀬、中尾(以上巡査)を扱い、高級、中尾(以上巡査)を取り、といいのには、一点には、一点には、一点には、一点には、一点には、一点には、 年後一時選脱各職務についた 警察定期召集 瓦

無職職に於て法要な働むさ 地後が日本後川時から三里橋兵同墓 地後が日本後川時から三里橋兵同墓 地後が日本人病院者 無縁塚の法要

オセロ三回

入蒜から 子が生れた ラマ寺の佛崇拜

は科學的分析の及びでる質的制作的にのみ信じられ來 を推出して更に其の上ので大芸に様はる話し 精力の旺盛 科學の一致 傳說の眞理 進をはかれ!!

一端側の有助成分を分析しその応息が 一端側の有助成分を分析しその応息が では、こことも

比例すると云つて過ぎでない 年齢の老苦と生無数

> 病後、産後の衰弱 肺病、喘息、威胃

▲適應症▼

精性力缺乏 大蒜の臭氣

 対象
 対象
 大きな
 大 家政婦派婦 ミッワ附添婦會 ミッワ附添婦會

**CKKKKKKKKK**KKKK 注文殺到 +

おったの一番 市内目抜きの場所飲食では、一方の機譲るでは、一方の場所飲食が、一方の場所飲食が、一方の場所飲食が、一方の場所飲食が、一方の機譲るが、一方の機譲るが、一方の場所飲食が、一方の場所、飲食が、一方の場所、飲食が、

る。即ち食飲増進は権力増進で凡る。即ち食飲増進は権力増進で凡

職内分割後の促進をなす

胃腸の衰弱

様的に我々の懇知してゐる所であれば的に我々の懇知してゐる所である。

万には瀋潔を呈す電二一〇大・疾點皮膚綱あり御知

是れは、数事が開民会

貸衣 装 日

**天衣** 裳 類師

天帆病後衛生漢が使

(六)

惡疫流行の現今、朝夕の仁丹御愛用により常に胃腸内を無菌疫豫防、消化、食慾增進、抵抗力の増加を同時に奏効す 弛緩を直ちに回復緊張せしめ適量の胃液の分泌を促す。故に惡に丹は殺菌力强く、胃腸の本質に活力を與へ、機能を旺盛にし

狀態にするが刻下の急務!

日



銀粒

小粒

胃腸の保健

銀粒仁丹三十銭包に無代添附

世界的の

護身要藥

口中香劑

盛夏の衛生は先づ胃腸を丈 をある。故に此際に是非、 をある。故に此際に是非、 ををした健胃効果を發輝す る仁丹の御常用をお薦めし て已まない。

## 旗子容器

大なる賞賛を博し居候に成り「建國デー」の記念品に成り「建國デー」の記念品に成り「建國デー」の記念品に成り「建國デー」の記念品

# 大粒仁丹 小粒仁丹 细胞原母 电 电 特別包 三百廿粒 《黄春器府 三十 鏡 \*\*\*\* 中 包 六十粒入 《黄春器府 三十 鏡 \*\*\*\* 中 包 二十粒 《黄春器府 三十 鏡 \*\*\*

理

想

的

法

 $\Diamond$ 

●豫約締切 ◆豫約特價 (正價

金二十八圓 八月廿五日 金二十五圓

頁百數千二

所信與國帝

資

 $\Diamond$ 

行 十一月一日

いこうとうこうにいいいかが、これによってい

のはかり賣

連鎖街

シヘフム
ーリセゲ
ズオアー
ント
ロ
ー
ブ

世界最高級の資水會社。 佛順所リゴーのものか取揃へ管質

不况打開!!

見龍子本

オの上の事親切に判断す

F6.3¥31.50-F3.5¥91.00まで 多種入荷 センポウビルディング五階

大連市ナニワ町(イワキ町の角)

洋服商各位

申込被下度候

冬物見本御入用の方は店名捺印の上至急御

福牌軍手卸賣

山本洋行 多物見本申込募集

大連市大山通六十三番地

局所新藥

洋服はコルヤカに 常に最新流行品豊富

(八)

野想

多

書

(373)

一第メッキ に防 豫に寮 治 門一 统十五 统廿恒定

▲滿蒙史講

コダック製

新ヴエリクローム

【(ロールフィルムフィルムバアクの二種わり)



るすに足の好恰いよ

つどのつうっ

お朝徒の赤黒縞模様の黄葙入り敏感なゲエリクロームフィルム性 光線の具合に観着なく雨の中でさへハフキリモた高減が振れます 天候の暗風に拘泥する必要のない萬能フィルムです ヴェリクロームフイルムパックは偏待のイーストマン製で支那種 削品さらて特に全金期限の容器で保護されてぬます **此の新しいパフクの特長さては取扱至便部分的現像容易。フイル** 

**企企服役入り新ヴエリクロームフイルムパラグかコグラク駅前後** ■ でお求め下さいお衝染の赤黒縞模様入り黄箱に入て居ります コダツク販賣店又は下記で發賣

イーストマンコダツク會社



道尿 胱膀 臟腎















四五六七八九十二五三古五夫七八九十二五三古五夫七八九十二五三古五夫七八九十二五三四日二千 秋元豐二郎

連りの公

灰大 堂 光 和 東東

ス長官意見交換

ひ、且つ

にも言及

とドイツ連続者のレセブンロンは十一川平前十一時半よりドイツ共和制記念祝賀 典和制成立を

的剛般

分捕つた馬占山の所有品

施行機にて上空

部隊に別れの

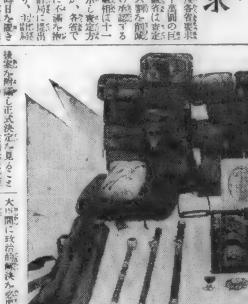
遞信次官更迭

三氏に決定した

**登】陳賀閣誌に提** 

二年間二約十

各省猛烈に



## 化すらのき 親られる者

# 北支將領團結

度二億八、九千萬國

近〜連名で通電發出

**何會融通金** 

「東京十一日登」帝国在城軍人 全権大使武康大野の行を盛ん」 全権大使武康大野の行を盛ん」 武藤全權の 送別のタ 限度増額の希望

満鐵共濟係の意響

高級

學良の罷免要求

外遊を條件ごして

馮から汪に

出さんさするものであるが、一部のに身元保護金全額程度までた役

では、東京保護金を 合せか選げたうへ は監理部および経典部議院 までは、 東京保護金を としては英語係機 定を見たわけでなく、その従出標準も全額さずから はこれは ではく、その従出標準も全額さずがら はこれは ではらの他の方法によるかは全額としては英語係機 定を見たわけでなくがく 英語係でした。 東元保護金を 合せか選げたうへ まかん は できない は できない は できない は できない は できない は できない と できない は できない は できない は できない は できない は できない と できない は できない は できない は できない と できない は に は に は できない は できない は できない は できない は できない は できな

一行かう」 一行かう」 一行かう」 であるできた。 をからして来れのに、 をからして来れのに、

「んと」第一」

さ、云つた。

機能さの配食に失敗されが、昨夕。

新潜水艦幹部

本庄中將赴錦

意見聽取中

「 保付させよい動告したさ、これが は本日注結構に學良を影戦せらむ るやう要求するさ共にその外遊を

るものさ見られてゐる 船中の林總裁 館の日数な要すに採出て割で決

上の頻楽に続うまいに。 高極威服へ、政

るまい、恢復速かならん事か。 もせの数、発音の不変生でもあ 要であるさ共に、「しょくしあった」 安であるさ共に、「しいに、一一 をであるされば、「この中では、不 のであった。それが、「この中では、不 であった。それが、「この中では、不 であった。それが、「この中では、不 であるされば、「この中では、不 であるされば、「この中では、不 では、一 い、那屋へ行つて、最後の総 らされたならるこ

で輪投げる左手である、夫人も大で輪投げる左手である、夫人も大を振りませなく終日候職でアッキ

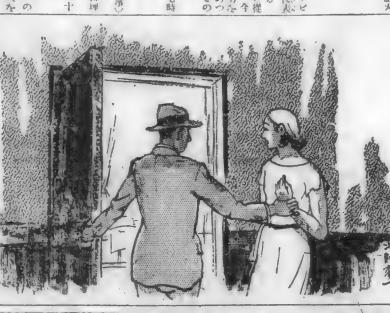
林總裁の住居

る。自分が、

時もなく職業の人さして天皇 のである、今日覧じ のである、今日覧じ の所創さして建つた は解軍が記さし である、今日覧じ 再補將官別宴

はず【奉天電話】

こうこれが一段薄つかはばこの上に決定したこの脚に開して語る、例へ内交渉があつけいである、例へ内交渉があつけいである。例へ内交渉があつけいである。例へ内交渉があった。 ン市長館鉄道氏は満洲國駐目代表 **うらる丸** 十二月午前七時 派選外着康正

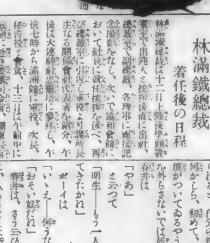


## 語る代表鮑氏

四日頃新京春

來る十七日東京出發





戻っつ

さ、そういかとここと そういふこさになるのだから 他方が無いれ」 料料は、標準

で手機である、そこで理に高級が 八人の多勝で更に休暇には金息が 、 で手機である。そこで理に高級が 満蒙の戦慄で

イが、立つてきて、

でからさないでは居れなかつた。 を外らさないでは居れなかつた。 がかしら、続めて、熔脈を見 られるさ、自分の類か、鼻かに、 がかしら、続めて、熔脈をきれた にからら、それらて、といった。 がかしら、これらて、といった。 がからないでは居れなかつた。 思ひながら、廊下

を要求してあるらしいことなっ 泛 直水三十五作 次

赴任途上の

ト田檢察官長談

3

方針

高野を高理するため長春外変部の 事跡を高理するため長春外変部の 生の間もあったが、今度新に素天 さの間もあったが、今度新に素天 を発展を設置するため長春外変部の 素子名においては地方的外変へ浸 を発展を設置する。

に外事科 奉天省總務廳

憲兵隊兩氏赴任

業 價

六 四

++ 班 班 班

四五





愛用家へ……使用上の御注意―#ンホリンは強い殺菌力を持つて居りますから一日一回の塗布を

日敷回も塗布しますご却のて治癒 を運らす惧れがありますゆゑ御注意願ひます

報

松締を尻目に

東くしていてあるが不選分子は 中なった八日夜以来市中谷県に放 大するので日満軍撃監局に認識者 大するので日満軍撃監局に認識者 大するので日満軍撃監局に認識者 大するので日満軍撃監局に認識者 大きので日満軍撃監局に認識者

同版に想え戦く遊信金事集に着手に立して記載を行中である。なほ日

のこさ、なつた。 新京費

=

安く賣るの

は當店の主義

を行ふこさ、なつた を行ふこさ、なった。 を行ふこさ、なった。 を行ふこさ、なった。 を行ふこさ、なった。 を記述をかくみば終める非常要倫。 を行ふこさ、なった。

【ハルピン特献十日製】 中部 船連絡を開始 南部線では渡

歐亞連絡不通

展り扱いこととなつた を連続し解析自縦の版字に 変動便を連続し解析自縦の版字に 変動便を連続し解析自縦の形字に がは十日から日本軍整備の下に がある。

等學校野球大會大朝主催全國中

投

票

**洒後の大横田及ばす** 

着クラブ(米) 四百米決勝 四分五二科五

流選手を招聘

松澤氏談

東でも軍験の室神殿家を統一東電話』
を地せら大笠成ななしては、本郷世遇り異常の緊張かしてある。
「東電話」と「大笠成ななしては、本郷世遇り異常の緊張かしてある。

一角紙 ハガキ(何枚でも差支なも) 一緒切 六月(同目の清中あ) 一般表 九月一日(お店頭) 一般表 九月一日(お店頭)

應裏規定

物々し

い安東の

の三大薬物 情報を が特別

賞

題 二、線本店近江洋行の主要商品ニッ 香か 否か (事をは単決勝戦に出場し得るのが) 本年の優勝校は何校か(甲子園)

るか

を確定を

懸

、倒態薬を置ひます

各地議選権のは決定大争庁頭の始致できられた戦略百パーセン

大警戒

射たれる覺悟で

高粱畑に逃込む

宮原派出所

襲撃さる

**育兒之友一** 無代進量

一家に一個は備へたい

より十四まで

塞天から救援

大阪大阪大田二二大の

エヤ

コンロ

芝罘船にも 檢便實施 

物價はます

た前張歌志氏は紫利取締令が出す ■五十銭のものが現在は十■周、「ハルビン特置十日韓」特施行政 市中の物質は白来一俵(三十)

安奉線各驛襲擊

ロサンゼルス

電十日發

邦人幼兒に

四三)は八日安東より来で備立町一二野菜行務の

及び傳家何の遊廳氏は極寒が、上 廣瀬中將而揮 策につきまで中であるが順急對東おける来曾行の大水雷層災害状態 満洲國政府はハルピン制近一 應急對策

日滿軍警で

滿洲國政府

非常警備

現在 滿洲國政府調查

全力を

鮑市長語る

民救濟に

文明等に收答さ

金壹千圓億

東大日浦博士 中光神寺会 大道湖店 下島店店 元豐湖店 下島店店

あ

3

幽

大割引提

何品で心他店より絶對に安

然

ト家ヒランプ牙イ 豊富に取揃へて居り

▲最近本場より新荷着 

紫檀細工

花麻

札雀

()

金致します。金致します。一個ででは他店より高價の場合何時にても御取替又は返ります御買上品には絕對責任を持ます萬一御氣に召さります御買上品には絕對正札付にて極安價で御願して居常店は從來の不安なる掛値賣の舊智を廢し御客様が安

電話八四七九番

大連市磐城町七番地(天日清明)

タろ

のが背泳の 修選に全部揃ひる

百米脊泳豫選の經過 人江は かセンミ 繁製するとさなつた。 猫のカッペルス、ノルエーのカ

に見無

『キタイスカヤ街の増れ旬正陽米』中間』⇔頭區ペカ

ふの小洋相場

女子飛込決勝

安藝氏、無事に歸奉

め空間難に向った『春天電話』 食ご交販の報に本溪線より主体が 十名官駅前の際電泳出所な製廠 十名官駅前の際電泳出所な製廠 中日下後十一時安太線電局 戦傷兵内地へ 井上警部以下五十名雕権のた。

丸にて内地に送還される 四時大連権職九書パース出 四時大連権職九書パース出 伐で膨脹した輸出五十六名は十

城大會第二回戦 (四日町) 十2 城大會第二回戦 (四日町) 十2 西部野球大會

で利取代報

北西の風晴一時雲

内科専門

櫻井内科縣







重肉葡萄酒一本で



大連市近江町三三番地(東桁前入八)













便利で經濟な木炭使用器具

















時間体に問題

各省別時局豫算

辭職事情

救策豫算案を内示

南京某要人談

河北の苛斂誅求深刻

軍費要求

に不滿



受取を拒む

軍

主張業は長術館 の外國郵便物 強はいさいふにあり、これは萬國 関東州、満層 選送路の郵便さへその責任貨幣を がはいさいふにあり、これは萬國 選送路の郵便さへその責任貨幣を がはいさいふにあり、これは萬國 山海關局長の非常識

徹底的手段 帝政派叛亂に

豐 養 富 的 经 生

变)通 = = ナナ 話 月 (跡行洋田井佐) 七三町勢伊

市連大

め犠牲さなれるもので、上海附近和衛の六日附端報は岡家のた

調查團委員會

時局匡救のため民間に放出

國際メール拒否 人那郵政當局突如

する危険の資源を インしないさ概じ

東によい、 を製造している。 では、 とり一氏とは、 とり一氏とが、一部ではといって、 とり一氏とが一部ではといって、 といった。 とのて観測してるが、一部ではといって、 といったは、 といったが、一部ではといった。 といったは、 といった。 といったが、一部ではといった。 といった。 といいた。 といいた

內閣顏觸

ヒットラー

野の言も大

兩院各派に

在米高

駒井長官招待

に調見が賜つた、和調・公宮殿においてジョー 明に「壁くならずに」を後無の着で駅を機器したが三水氏はこれを迂いを強器したが三水氏はこれを迂いを

秦祖は水日サイモン外相の先導で

郭駐英公使

英泉帝に拜謁

若槻總裁談

第一年間 は他に名

暑中御何申上ます 時節柄衞生的にして滋養百パーセントの

純長崎カステーラを御用命下さいませ

ります御贈答用に優美な木箱入及紙箱入の各種あ 選近に拘らず早速配達致しま 一签 定價金三圓二十錢

金重の航辺に心から動まされて疾激したさ、東京でする五輪の大管旗を着せての無心な職団を切に各國選手違うはべだけの無垠ようの無心な職団を対し各國選手違うはべだけの無垠ようの概様を弱くされに投筆の順國の選手違の質にさ可愛い山羊を勝利のマスコットに

オリムピックの精華伝

愈よ實現したる

懸案解決迄の經過止

說

協力支援を謝す 山岡前關東長官語る

の連絡が称を養信してある大浦 一十六川頃藤京一先づ曹順に除り選 關東軍首脳を

齋藤首相招待

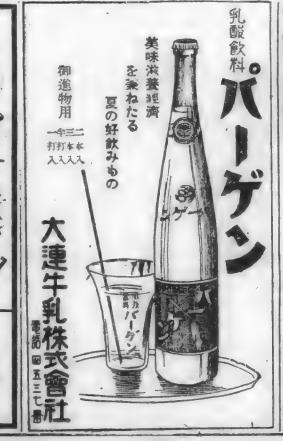
心速實施は困難 州國度量衡法 た大いいで、佐南 二日夜代はれる筈 奉大電話 1年後三時半費 ヤマトキテルに 襟様して盛大なる 1金官以下幕僚の 接待會は多分十年 たが个大の陸軍 就募宴を催す、倘副總裁の本川軍 に対して破大なる 支那の制度を暫定的に踏襲

綿糸續騰

段網









十十五十五 圖二圖 圖八錢二九五十二十十十

陽東麻酔令(十日)

議で高値引され の二十五州四分三を入れて當市は 議で高値引され という一安

竹六十八番 各組共通の瀬門高級仕候也

度スケ上ル左側 一百三番地

不思議に當

から見て、その抱護和厳なたつ胸に描く所は、新穂等

事務可繼後武藤關東長官談

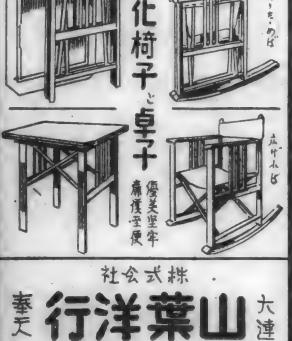
得難い最適任者 坂西利八郎中將談

移住歓迎

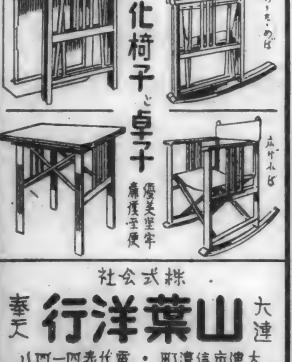
滿鐵單名手形

一千萬圏以上の









はつちで精炭のやうな中に掘ってやせおさろへたお供きんが、一人

『だが、お前はさつさ程を繋び出 さんの緩を基上げました』

三人はほらあなの外へ出ました。三大郎さんはゆふべのがん小塚に

们手 即取 九扭

文明國として

日

有

い現代が

き感がありなぶ数、ならの、ないはないないでは、これは心臓のないはいがらなって来た「新しいない」とはこの種女性の代名詞の失ふしが近ついて来た、でその機能を失はしめるやうな行動をさ

り戦た現代こそは心脈の総行さはこの鑑女性の代名詞の如

こんないろく

切の宗教を遺憾を法律さが構成を

は目の敵にするが、身體内にこれとは身際の表面から襲び來る

する社會であり流倫の支配する時代であるささへ思はれるやうにな

れは一人「新しいが性」の罪ではない、同時に宗教

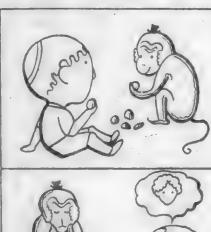
開

4

るるのが腹の中で

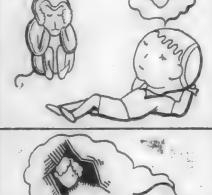
作むさい本政 **動坊あた囚太** 

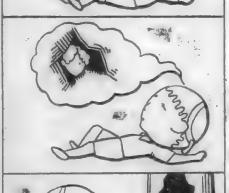
(7) 一しよに瞬りました。 その時は小語さ













御客解旗旗 解旗旗旗旗 所属品 商卸造製

カタログ進呈

恥辱です 寄生蟲豫防法の實施

匹の番が飛び出したなら離でも目 人の心につき易い皮膚の妻配にさ りつくものであるからすぐ気がつ いて取り除くこさに繋めます。一

でも目の中に入つてゐるので直接眼に見せる。一ここが出來れば、いづれも眼で見るなが、身際にとしてあるが、身際にとしての人がどんなに小さくこと情外と さなるさ平穏でこれを獲つてゐる → 没言としなに小さくさも繋が 人間の壁内に寄生してゐる親は ならば誰もが氣がついて輻除に見える違でも 銀がすまのでせ

容易、新館なりのを求めて料理さ

ってる事が多くあります。キャムアは、生活をする人は附近の人家や他人生活をする人は附近の人家や他人



のために二、

□間に解語に、ここはは多くの人 キャン丁生活はおいのですが強さいたはは多くの人 ければ揺角のキャン丁生活をする人 キャン丁生活はあいのですが強にあいるですが強いない。 マー・長崎になります。大に田舎には優かのですが強い。 マー・長崎になります。大に田舎には優かのですが強い。 マー・長崎になります。大に田舎には優かのですが強い。 マー・長崎になります。大に田舎には優かのですが強い。 すさいふ人には大へんよいものでは多少の冒険を伴いますが、凝しいな人さか、 自機は普通だが元氣養 / な人さか、 自機は普通だが元氣養 / 

と く成長してゐる草木を切つて朝に い土地も人業で汚したり、或はよ 大した事はありません ・ 大した事はありません

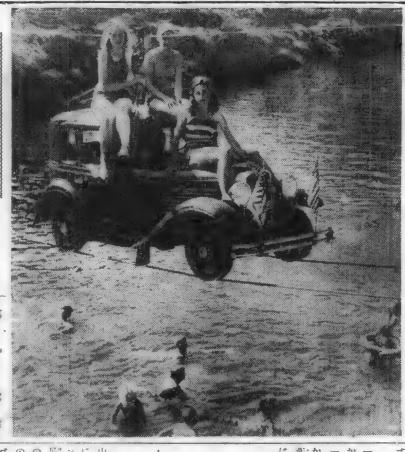
れかさいつて、これら

大阪で一番

ク門でクロル

向車鋲プス店

商



夏·

の・景・物

キャンプ生活

過勢を避けよく眠れ

自然の美を害すな

30 すが米していたいとしておる「彼女徳氏達」のい、ほかになつて大流行と素でから、これのローブにアラ下つて液を渡る性のい、ケーブルカーだが、時節がらアメリカのあちらこちらの出来がらで、作動車のタイヤを外しておいてでしあるまいが殿にあかして考へ なかこさになる。また日本人であ が子際内に果食ふてゐるのが驚り 前に位に考へてゐる者が続いので えの結果わまり無にもごめないさ

青くした草花や変病特の水草はこ病室は草花の鉢でうづめられます 

墨を開写て外氣の流涌を タ建家 建築具金物物 型錄要一

製造卸

大阪市「區南州江

悪いのです、室内に 化がわり有常な よつて売補された炭酸瓦 新闻名記入要

行機 振替大阪一三二 小 笠 原 奥 市

製造卸商 出宗一郎あた 本一銭増田商店機械部 東京選挙は東本語でくれむ事体に 大阪市南川松富市工業場 大阪市南川松富市工業場 大阪市南川松富市工業場 大阪市南川松富市工業場 大阪市南川松富市工業場 品揃

各種印間屋 若林金次郎店

即問屋 大阪市東に南久渡北島の富も万圓の 開店が出來ます 響や防店

\$ 00 m

勝山大大海門を強力がある。

りません。

お大名前生活であるさ申さればなな日本人の生活さしてはあまりに

性病科

豊百圓資本にて

新盛・フィラリア)等がありまで 「大阪高本、米田崎の中にゐる居本 「大阪高本、米田崎の中にゐる日本 「大阪高本、米田崎の中にゐる日本 「大阪高本、米田崎の中にゐる日本 「大阪高本、米田崎の中にゐる日本 版下 手掌甲 即間屋 同本 店に上番 に親メリヤス 店に限りカタログ送呈

IJ

P

第名問 屋案内 ス製造卸







二一五三二 十十十 定 回面接接接 便 りあに店薬の 下神明田神京東 堂 然 天 岡 師 錦本 歐河資 電子上三一京東 電子上三一京東 電子上三一京東 電子上三一京東 電子上三一京東 電子上三一京東 電子上三一京東 電子上三一京東 電子上三一京東 電子上三一京東

病膚皮切一 精神的の闇を治す此の肉體的苦痛 唯一無一の良薬は 「「」」にしてす。

0

3

7

3

藥備常用外

するのが皮膚 醜思さ 病の特色です 全身的に蔓延 痛さ、



大阪市西島阿波座上豊田市内に

今こそ!



変性な感動!

アブラ酸る

さらり流しい

清白美容料

肌を守り美化して下さい。

商工省選定最優良品

をも白くし、硬化した肌を をも白くし、硬化した肌を をも白くし、硬化した肌を をも白くし、硬化した肌を 活明, も柔くする強力な作用でお 9

あなたの柔 日。 を愛する くします P さあ は 27



水上競技大會

來る十四日京城で

[操用] 美

けム鐵嶺を出發

木脇曹長ら四勇士の 盛大な守備隊葬

十三日鞍川で嚴かに 北滿施療班

『物質を忘れて神に行かんとするに非ず、物質を買いて神に見

品の手入法 表服 及調度

申込衣第無代進品

大刀會義勇軍合體

各縣に縣政を布く

産業疲弊を恐れて避難者取締

義勇軍首腦部の決議

を切斷 その好傷の締例を葬し、實に飲意感謝にたへない。 えんと欲す。と云ふ一事を意願して居るものであるが、野間他長の尊き観練と言歌に於て、

海軍大將

賊團逆襲 に向け

年前性のなめ起月十六日歌呼の教 機像の展覧部隊は海濱線郷馬銀所 の展覧部隊は海濱線郷馬銀所

附屬地危機に瀕して

開原縣下を 匪城荒らす

の鮮農に銃弾を一三名の声戦使

三月ぶりで歸る

支那漁夫の海賊物語

基 小 中 大 形 形 形

餘り香しからぬ

今年の果樹業界

に匪賊

惻々として肺腑を打つ

先づ大體の計畫から

すべき良いといふべきである。 自己を建設し、

即習院教授 の迸りである。一巻三百餘頁、始めから終 りに至るまで、そこには天地に通ずる大信 念に立脚した氏の大寒間、大精神が漲つて 惻々として人の肺腑を打つ。 一言一句、野間氏が血の滲むやうな體験 石井

大人第一 野間清治著「榮えゆく道」 大寶行! 大堵刷出來! 能方ちスグ部購獲あれ 定價五十錢 とに補はれては、気息の異味さへも密那してしまか。野間社長の前者『静殿を語る』 労働罪入時間離と云・ごとも滅に結構であり、日間同間でも間更結構であらら 一榮え 讀後 工學博士 中龍夫先生

に於て、社長が、文書奉仕の世界にありて、 時間を超越して奮闘して居らるト農悟は、

得べき道を教へて懇切を極む。 用を獅子吼せられ適切を極む。 雷々實に慢験の上に立たる」大人 を高唱せられ、人類の大理想出現の道として、「大調和」の必 金銭問題經營問題を論ぜられ、進んて報恩の一念 の言である。私は今日迄の宗教や度世の遊が、書もてれば天をのふ見て、地に創せさるの仮 新著「榮えゆく道」を拜受して、一層大膽に一層露骨に、 會の實學を通して、有用感謝の生活に入り 死んだ机の上の學問よりも、寧ろ生きた社 發明界に於けるエデリン翁を思はせられる。

程容喙の餘地なき稀有の教典と思はれ敬服の外はない。雪が換へれば思 国家の歌舞伎なアトーキー化したるやらな興味を考え機度流んでも倦むことなくは に披瀝しつ、虚世の活機を多衆の人に分り 流もぎょあらんなれど、自分成功の虎の巻を率直 易くしかも極めて面白く誠意そのものにて 綴られたる『築えゆく道』は熟護すればする



か S

匂ひ 濕氣

力

安 强

お片阶には しの

商吉友澤藤社會式株 町修造版大 店

り二日間震災の事作品度更會は十二日より二日間震災の事作品度更會は十二日よ

王仁三郎師自作展

長蛇の

全部これ等とは 一八分次に駅上長蛇 四国にが廊の不動を信 四国にが廊の不動を信 の本動と乗り、豊道西 の本動と乗り、豊道西 の本動と乗り、豊道西

草隊 慰問 金光数全流

避難部落民

分署を改編警察

兒童野球大會

龍王塘全村に

継属へ七川戦九時ごろ脈の変象系

物價騰貴

師作品展脹ふ

宗教講演會

し腕を整合であつ

連陽附近軍戦は梁について関東戦

應援警官到着

目

ラを拉去 掛網溝へ匪賊

選し印刷物を概念して大意館を試 を地が民が螺突遊転隊の電質を知 りの者参き窓これを電腦すべく十 りの者参き窓これを電腦すべく十 の者参き窓これを電腦すべく十 のでは、 のでは、 が電気が のでは、 のでは、

靖安遊撃隊の

場が設け十三日より向ふ六日動産

開原競馬會

のでその準備に位続されて居るのでその準備に位続されて居るのできる、此程監解の認いを得た大なる地域馬を開催でべく議職中大なる地域馬を開催で、とは戦略中

『安東』芝罘を郷田して来安 吐瀉して死亡

軍事業論官に軽補されたので十日【春天】本圧関東軍司令官は今局

官挨拶

本庄軍事參議

前八時自動車にて官邸を出験同

ル

遂に閉鎖

米澤安東領事

ラ

を無額漢が居るさいふ を無額漢が居るさいふ

権を費送し

便白り塔

輸の製造

樋口少佐榮轉

十六日旅順發 急行列車で引揚げるこさトなづた 事米澤楽二氏は十二日夜九時中春 回 事・大澤楽二氏は十二日夜九時中春 回 鮮人授產場

郷三箇所を破壊してぬた郷川鍼條郷六箇所職隊の外横鍼條

便衣除出没す

立た急がれてるた安東大道溝の鮮 守備隊の異動 に進級の上、兵庫監察

「衆田、なほ出石中脚は」

服要素を課程下中佐は山砲第九職

散兵壕清掃

警察定期召集

店

にも難しき動能にも悪しき動能

おります。 のと、我や日本人が夏季け金融が返する。 とのと、日本人が夏季け金融が近氏の、音・ペラ大家の世界的常食民族のという。 のと、日本人が夏季け金融が近氏の、音・ペラ大家の世界的常食民族のという。 のと、日本人が夏季け金融が返する。 こと、「大家の世界的常食民族のという。」。 こと、「大家の世界的常食民族のという。」。 こと、「大家の世界的常食民族のという。」。 こと、「大家の世界的常食民族のという。」。 こと、「大家の世界的常食民族のという。」。 こと、「大家の世界的常食民族のという。」。 こと、「大家の世界的常食民族のという。」。 こと、「大家の世界的常食民族のという。」。 こと、「大家の世界的常食民族のという。」。 こと、「大家の世界的常食民族のという。」。

にも静明づけられてゐる實際大震

新なれといろ/ 無駄な質月するのが一番が外にといる/ 無駄な質月するでは、実のない薬料料や消化用と現代科事の進歩とを折衝せしめません。 大き 一番 が 一番 が が こと ままれる。 ころのが一番 が かっこと ままれる。

ちてこれといった。 大いに軽張しなければならぬ、数大いに軽張しなければならぬのは常欲が話で へなければならぬのは常欲が話で 大いに軽張しなければならぬ、数

女中 入用寫方會可屬於浦 電

貨衣

小店員入用十五

貸衣 雲 川

動者はもとより世界者も

表見,婦人店員入用本人至念來 龍八時縣城川率每支計電汽口委 龍八時縣城川率每支計電汽口委 龍八時縣城川率每支計電汽口委 龍八時縣城川率每支計電汽口委 龍八時縣城川率每支計電汽口委

五個 以上專集在 三河町入口正直達集在 三河町入口正直達集在

和服 裁擬作込見習十名葉集

前腸内分泌液の促進をなす

胃腸の衰弱

温度精性力

形が異はないと

射龍兵士の飛撃せる自撃隊、御市の外殿十五箇所に監在す 機順警察署では十 精勤證書授與 左記署員十三

ない。そこでまださか便さかいなって、そこでまださか便さんを訪れていまってかれてや の大内署是転機探機等建模法についた内署是転機探機等建模法についた内署是配合の定路召集を行 年後一時運転各航船についた
・が高警察を動で観光のが概さに
・が高警察を動で観光のが概さに き後熱を征伏

して訓練をなら生

一後と精(性)力の

増進をは

か

力を立整確職してゐるその主際分 あが、要全書學分析學でもその勿 るが、要全書學分析學でもその勿 るが、要全書學分析學でもその勿

無縁塚の法要

傳說の眞理 7

タミン、経理研究と表くを事業含有する事質が発表された。 即ち大藤祭教室として治療界に置きななず機酸強艦をピアルカロイド、アミノ酸燃料壁の進歩は大蒜中の暫治動脈、高橋の有助成分を分析しその無悪規能去七千年天大蒜は東書源社及び高病の良職として傷へられて来たか、

館はヒ

▲適應症▼

胃腸、便秘、下痢

既然運動を開始さしめ食物機器 が更多の胃腸内分泌液を促進さ

に食飲増進する事は大穀の最効で

文字、高級住宅間が地にして自 文字、初音町六一峰家住平家八 第二六側窓四八一五 矢 代 六、四半、二、風呂床間 六、四半、二、風呂床間

無機場に於て密要な管むさ 無機場で終りを展り本人無受者 地後が日無機前で終り本人無受者 地後が日無機前で終り本人無受者

食肉座談會 底 預 放 送

も地言ではある。

精力の

を振出して見し

職の配合によって動院内閣で乗ら有罪に作用する如くオセロを解析したものあり発養研究所では多年研究の指表しれら大芸成分エツセンスのみ

病後、産後の衰弱 食慾不振、精力衰

**伎家** 山縣運二二五

町五ノ

三二國 電話八六七五八萬瀬町八九、四半、二、層呂以間

喘息、

へた人、寄生蟲害

发家 孫

貸家 棚

東十名が手では、東京中のさこに関する。 中後十時春列車で東天展連 中後十時春列車で東天展連

町氏方では一

(五一)は九日

附屬地の

海

警戒嚴重

生れるといふ迷信のやうだが傷跡となつてれたものか、にんにくの臭気がアンプンし

書ちる概を再び小面に取る。その概は 夏季胃腸病

一時的發精

オセロ三回 膜ふ気めに本

入蒜から ラマ寺の佛崇拜 子が生れた

子の出來るといふ事が第一條件である。本天西北海州事件の中心地である。本天西北海に大したもので、子供のない人、子師は大したもので、子供のない人、子師は大したもので、子供のない人、子

オる人は確に金数の複製を大生因である、夏季床に 着する事が出来ないのと際じてあれずに監視も進じないで複数を進

むのは夏季胃腸の活動が極度に衰しなのは夏季胃腸の活動が極度に衰し

の張樹に 三十四十の世盛りに早くも老親し、思考力 ける程旺盛な人があるかと思ふと 中の概念 献しても活動力に於て見ると から思ふと 比例すると云つて過言でない 年齢の老苦に生理状 心にられない不幸な人もある。 精性力缺乏

服も内分泌促進補来の宜し を生ずるのである。関づて を生ずるのである。関づて を生ずるのである。関づて の人の確似或は過去の行政 被懲され悪であつた、これ変が懲され悪であった。これ変 大蘇の臭氣

優せられたものが唯一の完全無 養研究所で多年苦心研究の結果創が重ねられてゐたが今度オセロ東 られるより東ろ生大蒜を嫌いたり は生大蒜には比較にならぬ悪 雪め郷人子 **登家** 原石幣向公山滿棚複合製 常然四周一五 信奉町三年等了 大勉

**女室** 全科四篇以上各种 **迂間** 六是所付 **貸間** 概訂百二十

鶴見 曲 科

**連店** 市內惠比領町 **省房へ管四三大三番** 名

無関用具、果被、幼 運動用具、果被、幼 運動用具、果被、幼

日野尚科會院

引越市物情 養送迅速通關手續 一時間で

金融信用資金原

三重なし一学五、六重より一発工、三階製室事務室場

金融

東石版印刷器 作用簡便、利用數範 有 原 洋 石 ミツワ附添婦命 印刷と原真

派遣

大山通 小林又七支店販賣部

現合 年全在郷軍人の方に極秘 ・ 立替利子一分以下 山脈 ・ 立替利子一分以下 山脈 電話と金融

黄電 語あり

電話三七九六番

二五九五

市内目振きの場所飲食

は薄謝を呈す第二一〇四年の場所を受けている。

高調

電話二二六四五香

定婆 內施半子

牛乳 補州権益 電話六一三四系 パタク

西面 学物業優等通覚述に金融 大連常西通三五番地大連案内社 大連常西通三五番地大連案内社 大連常西通三五番地大連案内社 大連常西通三五番地大連案内社 和傘

類盤 の御用は 天帆織は世甲に陥る 白帆高級が化粧級

塵紙 姚

御の御歌を促し漫志に最も財

(六)

疫豫防、消化、食慾增進、抵抗力の増加を同時に奏効す 弛緩を直ちに回復緊張せしめ適量の胃液の分泌を促す。故に惡 惡疫流行の現今、朝夕の仁丹御愛用によ 一丹は殺菌力强く、胃腸の本質に活力を與へ、機能を旺盛にし り常に胃腸内を無菌

狀態にするが刻下の急務!!



胃腸の保健

世界的の

護身要藥

口中香劑

夫にすることが**絶**體の要件 盛夏の衛生は先づ胃腸を丈 ある。 越した健胃効果を發輝す 日まない。 仁丹の御常用をお薦めし 故に此際に是非、

大なる賞賛を博し居候 として仁丹御愛用家より経 に成り「建國デー 施し輕便にして美術的 大滿洲國々旗の五彩を 」の記念品

銀粒仁丹三十銭包に無代添附

## 大粒仁丹

特別包 三百廿粒 包二十粒入 包 六十粒入 包 四百廿粒

してノ

十二日午後四時から素天郷の下瀬天柳・重風衛日英龍氏の下瀬天柳・重風衛日英龍氏の

職務を遂行し

四時半腕独されたが、エイト

ヨット米優勝

時後八時中國際人報によれば哈 國際倉庫浸水

ーソラス六回戦結集

拳銃密造

銃砲店檢學

33

不正密賣は

果然進展

特電十日發

日本

が力漕

ロサンゼルス

回戰で

てゐる【本漢湖電話】

危急を報ず

橋口殉職社員を表彰

因に社員會代表と難像に列席の智

各國の得點

六分三四种

競技(男子の部)

連署司法係の活動によつて 場げ同店とかい、ある市内不正統破 分配及び

行政長官より公布す

上の意なピッ 

合つて来たがこで戦闘プ 兵匪海賊化

全市民不安に驅らる

は統総されついあり馬剛は一の計畫ありせの既に市長は不要にピン十月費」治安な機能で一次映画される食機病業のため襲撃 あり馬鹿は一の計事ありこの間に市長は不安に安を捜猟す

羅府から呼びかけた

軍來征

全滿鐵體育 は試験が高さ各種でリーグ 上左記の知・組合せ決定し 學生一種、學 ホール大會

一 司令部の 種様な

感よ爭覇 山本、松岡爾氏盃 は女子へ 戰

部護衛兵罹病

一一組參加

奉天警備司令

石本氏の引渡要求

ので監局に震猟た他の所強により降庫な を終名に楽したこの親により降庫な を終名に楽したこの親により降庫な が大きの記集コレラミ決定した ので監局に震猟た他の所強に来放ら十

寺直側市內沙見町一二松田鄉 金百國年於青雲樂三四波漫

ケンゴール

八十副市內元町二四

局所新藥

羅納命的馬洋行

地方,京都市鎮梁師通鉄至町西入一葉、東京市京橋震量率四丁目

香口除大連一三三七番

大連市大山流六十三番地

相來高級稱於直報人

吉岡參謀强硬工 會見

■)を部取したほかが開機し継門 つてぬなのな大連書和事が振知し 十一日午後二時即宅に居るのを養 見楽捕したが現在まで知明せるの を養補したが現在まで知明せるの 取制へ中である見込で小腹・酸

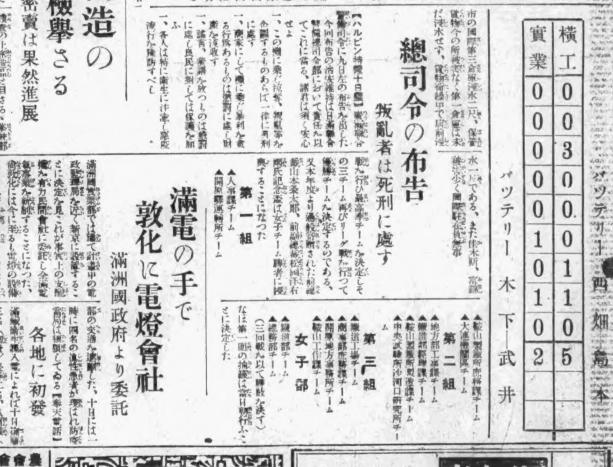
注射行渡り 大丈夫だ

を修進し の患者で注射などで福洞したもの患者で注射などでは対した原河との境にある制は対域内との境にある制を表をに流行した原河と大機注射は行渡つたからもう大大機注射は行渡つたからもう大大機注射は行渡つたからもっ大 長春のコレラ

おこさになったが、 歌楽者は襲め 都高孝者を報合せこれが野歌に歌 が重撃するさの喰があるので大連の間を受験した際乗が第二三十名の間を受験した際乗が第二三十名 赤十字教護班 るさの噂があるので大連

※無事態突養と同時に東京で概成 た二本就十学社場時第二就選班は た二本就十学社場時第二就選班は た二本就十学社場時第二就選班は

日東聚化學研究所 洋服はこれかかいと 御誂へ部とレデーメード部 買ひよい店・ 常に急新流行品雙富 プーテ屋洋服店 電話 二 六二九七





所在 製資町二十五番地は 第三回理想的

F6.3¥31.50-F35¥91.00まで 多種入荷

二萬圓競馬

鳥取の久松少年赤

字圏から

と手紙

、なり十日気楽部より計呼された 満電氣會紅の野立を見ること 新たな電視會紅の野立を見ること 幸運者 等は不明

大連競馬優勝部十勝年記念さして大連競馬優勝部十勝年記念さして 判明しないが、十一日までに判明心さなってゐる一等能選者は未だ た二等以下の雷霆者は左の通り 曹却棟数 五棟 金 家 居 上地高噪眺3年各室南向日當 土地高噪眺3年各室南向日當 土地高噪眺3年各室南向日當 土地高噪眺3年各室南向日當

鴻業公司

コレラ

間島に入る

忽ち死亡州名

市内由業町八二 宮田

福牌軍手卸賣 山本洋行

申込被下度候多物見本御入用の方は店名捺印の上至急御 多物見本申込募集

洋服商各位

センポウビルデイング五階 見龍子亦 所斷易連大







9

理 ◆豫約締切 ◆發 ♥豫約特價 想 (正價 行 金二十八圓) 的 八月廿五日 金二十五圓 十一月一日 法 辭

(河西洲上)。三河

火連寨附近で

取重に警戒~

仏蘭方面の

水害救濟

吉林公署

實 横

新市街安全

その後の營口方面

ほ離城三千人機会

には、したもし輸送運延の場合は が緩を研究中で文演洲異政府と救済 でく手触中で文演洲異政府と救済 が緩を研究中で文演洲異政府と救済

は事態以來二度目である『安東電

彈痕四發

伊藤氏の制服

勝ております。関係會社を辞配せる治療なる演奏を言葉し且つ附縁さらて借負験を構作業役等を登録し且つ附縁さらて借負験を構作業役等を登録しまれる治療がある。 典 00 裝 一四一<sup>物田龍而建大</sup> 所信興國希 二六四

綴洋 判倍

頁百數千

孙州

瞬間の客を見

(373)

名 潮

「交が殺された夜、程はその現場でに行ってあたのでした」 でに行ってあたのでした」 でに行ってあたのでした」

公開の疑惑の以

東京藥院

一四五六七八九十二三吉吉玄美も大五 満日勝繼春戦(井上氏二回)前段 井上 大市 十二七八十八七

-[4]-

然所を振りおろしたか、或は又懸 なって――遠ざかつた冷酔な動で をへて見るさ、撃して春木さんが

八月十二日 八月十二日



は、誰も父を殺した犯人な春木さ つたと見せに來ました。それが得

を州 森園 芳月 金州 森園 芳月

▲滿蒙史講站

版大 堂 光 和 東東

のリットン桐小學生にも含ん知られ が製のうごき世界の新たらませ 聯盟は認識不足で名を知られ 大連、考山青々庵 大連、有山青々庵 大連、有山青々庵 大連、有出、八三 聯盟な一様の金で日本店り 聯盟な一様の金で日本店り 聯盟な一様の金で日本店り 聯盟な一様の金で日本店り かられて小舎の空睡ぎ 柳壇集集製課題 柳宮本に帰望る日本店



工場で





るすに足の好恰いよ

足夏助才

お開発の赤黒縞模様の黄箱入り観点なゲエリクロームフイルルは 光線の具合に複着なく雨の中でさへハッキリモた高調が緩れます 天候の暗量に拘泥する必要のない意能フィルムです ザエリクロームフイルムメックは個特のイーストマン製で支那輪 出品さして特に全金期費の容器で保護されてゐます 此の新しいパラクの特長さては取扱至便部分的理像容易。フイル

比類ない優秀フイルム

新ヴェリクローム

「(ロールフィルムフィルムハックの二種あり)

コダツク

全金階箱入り新ゲエリクロームフイルムパックたコメック販賣店 引 でお求め下さいお輸染の赤草縞模様入り養精に入て居ります コダツク販賣店又は下記で發賣

イーストマンコダツク會社

